

研究だより

令和2年9月17日

I “ほっと”ってなに？

北海道教育委員会と北海道医療大学が共同開発した**コミュニケーション能力**や**日常生活等への満足度**、**精神的な安定度**など、児童生徒をより深く理解するために必要な情報を計画的、総合的に測定することができる**子ども理解支援ツール**。児童生徒や学級等のコミュニケーションスキルを測定することができる。

さらに、13要素で関連の高い要素同士を因子としてまとめることで、児童生徒や学級等の全体的な特徴をより効果的に把握することができる。

学校種	因子	因子の説明
小学校	主張性（積極的に関わる力）	自発的に相手とかかわり、自分の考えを主張する力
	協調性（集団に適應する力）	他者を気遣ったり、集団生活に適應したりする力
中学校	関係維持（よい関係を保つ力）	他者と良好な関係を保ち、励まし合う力
	仲間強化（仲間と高め合う力）	仲間と高め合ったり、影響力のある発言をしたりする力
	自己統制（セルフコントロール力）	衝動性を抑え、良識に基づく意思決定を行う力
高等学校	関係維持（よい関係を保つ力）	他者と良好な関係を保ち、励まし合う力
	仲間強化（仲間と高め合う力）	仲間と高め合ったり、影響力のある発言をしたりする力
	自己統制（セルフコントロール力）	衝動性を抑え、良識に基づく意思決定を行う力
	援助要請（援助を求める力）	身近な人に相談したり、悩みを打ち明けたりする力

13要素	略称	要素の説明
1	あいさつをする	礼儀 挨拶や「してもらったこと」への感謝ができるか。
2	意見を伝える	表明 意見や欲求を主張できるか。
3	仲間に加わる	参加 対人参加や、仲間と協調することができるか。
4	相手を思いやる	配慮 相手への配慮や親切、援助ができるか。
5	嫌なことを断る	拒否 他者から無理な働きかけに「やめて」と言うことができるか。
6	緊張を抑える	緊張 緊張や不安によって話せなくなることがあるか。
7	相手を称える	称赞 相手をほめたり喜ばせたりすることができるか。
8	ルールを守る	遵守 規則や秩序を維持したり、不適切な行為を謝罪したりできるか。
9	注意を呼びかける	忠告 社会的な望ましさを促進する働きかけができるか。
10	自らを律する	自律 協調性や我慢などの自律的な行動ができるか。
11	リーダー役を担う	率先 集団をまとめることなど、リーダーシップのとれた行動ができるか。
12	学ぶ姿勢をつくる	学業 学習に関連した望ましい行動ができるか。
13	悩みを相談する	相談 相談や自己開示ができるか。

II どのように活用すればよいの…？

(1) 児童生徒への「振り返りシート」の配付及び回答の実施



(2) 児童生徒が回答した「振り返りシート」の結果の入力



(3) 集計結果の表示・印刷



(4) **集計結果の分析及び今後の生徒指導の改善、充実に向けた具体的な方策の検討**

→せっかく、生徒から得た情報です。普段の教育相談等から得た情報と科学的知見から得た情報を学年団や部活動顧問等と分析し、今後の指導の改善・充実につなげていくことができればよいのではないかと思います。

III その他の教育・心理検査

Q-U：「やる気のあるクラスをつくるためのアンケート」「いごちのよいクラスにするためのアンケート」という、2つの心理テストから構成。

hyper-QU：学校生活に対する満足度や意欲、悩みなど、学生一人ひとりの心の状態を詳細に把握することのできる心理テスト。